

第1回高次脳機能学とニューロリハビリテーション研究会(平成28年7月31日)

9時30分～	受付
10時00分～10時20分	開会挨拶・Opening remark
10時20分～11時00分	ケースディスカッション 「半側空間無視症状改善のためのニューロモデュレーションアプローチ ー腹側注意ネットワーク惹起を企図した視覚刺激と経頭蓋直流刺激の併用介入ー」 生野 公貴 先生(西大和リハビリテーション病院リハビリテーション部)
11時10分～12時30分	招待講演1「自己意識の神経心理学」(講演70分, 質疑10分) 前田 貴記 先生(慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 講師)
12時30分～13時30分	昼休憩
13時30分～14時00分	指定演題1 「無視空間への意図的な視線偏向ー半側空間無視の回復過程における代償戦略ー」 高村 優作 先生(村田病院リハビリテーション科) 指定演題2 「感覚ー運動不一致が身体所有感および重さ知覚に与える影響」 大住 倫弘 先生(畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター)
14時10分～15時30分	招待講演2「マカクザルを用いた半側空間無視動物モデル」(講演70分, 質疑10分) 吉田 正俊 先生(生理学研究所認知行動発達研究部門 助教)
15時40分～16時40分	ポスターセッション
16時40分～16時50分	Closing remark・閉会挨拶